

2009年(平成21年)6月25日 木曜日



「風の人」の目で地域  
づくりを語る中村所長

### 「企業の連携必要」

中村所長が講演  
政策投資銀

地元で活躍する著名  
人らの講演を通し地域  
を考える「第51回おか  
やま適塾」が24日、山  
行岡山事務所(同中山

下)の中村聡志所長  
(46)が「風の人」の  
目で見た岡山と鹿児島  
・愛媛との比較を通じ  
て」と題し話した。

中村所長は地域資源  
を自然、経済、文化に  
分け、かつて赴任した  
鹿児島、愛媛県と比べ  
て岡山の長短所を解

説。経済資源では、1  
次から3次産業まで垂  
直的なつながりを持つ  
鹿児島焼酎産業、メ  
ーカーが水平的に連携  
する愛媛の紙クラスタ  
ー(集合体)を例に挙げ、  
「岡山の産業クラ

スター形成の動きは素  
晴らしいが、技術革新  
に向けては一層の連携  
が必要」と指摘した。

地域づくりを盛り上  
げる方策としては「県  
外から赴任している  
「風の人」をもっとう  
まく使ってほしい」と  
求めた。(佐藤貴宏)